



2017年12月期  
第2四半期  
決算説明会

(2017年8月24日)



**千代田インテグレ株式会社**

(東証1部：6915)

# 当第2四半期決算のポイント

## 1. 会計期間

今期から日本と海外の決算期を統一 ※詳細は次頁

## 2. 在外子会社の収益及び費用の日本円換算方法

前期：決算日為替相場 ⇒ 今期：期中平均相場に変更

※本資料における2016年12月期の実績値は、  
会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています



## 2017年12月期 第2四半期連結業績の内容

単位： 百万円	2017年2Q	15年12月 ～16年5月	増減額	増減率	2016年2Q
	実績 (構成比)	参考値※ (構成比)			実績 (構成比)
売上高	18,355	17,946	409	2.3%	26,198
売上総利益	4,129	3,888	241	6.2%	5,809
	22.5%	21.7%			22.2%
営業利益	1,195	936	259	27.7%	2,136
	6.5%	5.2%			8.2%
経常利益	1,180	530	650	122.6%	1,857
	6.4%	3.0%			7.1%
為替レート /US\$	112.34円	117.93円			120.63円

※参考値：非監査数値、2016年12月期の2Q+3Qの数値であります

## 当第2四半期連結業績のポイント

### 売上高

✓ 為替の影響(対参考値)  $\Delta 9.8$ 億円(為替感応度 3.5億円)

✓ 業種別純増額(対参考値) +13億円

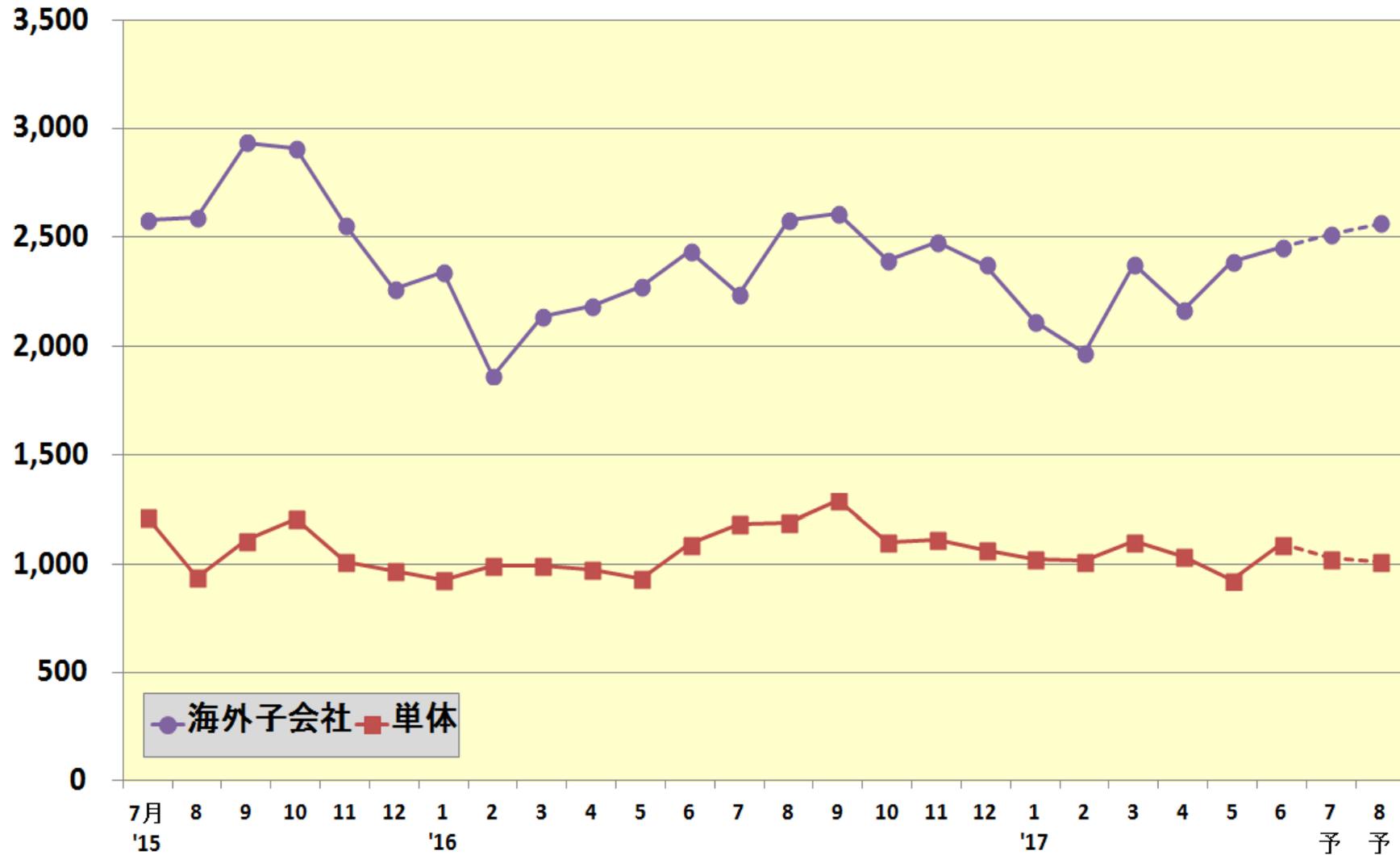
AV機器	+5.0億円
自動車	+4.7億円
電子デバイス	+3.0億円

### 営業利益

✓ 為替の影響(対参考値)  $\Delta 1.4$ 億円(為替感応度 52百万円)

# 単体・海外子会社の月次売上高の傾向

(単位:百万円)



## 2016年12月期 単体の業績

	2017年	15年12月 ~16年5月	増減額	増減率	2016年
単位: 百万円	実績 (構成比)	参考値 (構成比)			実績 (構成比)
売上高	6,197	5,541	656	11.8%	5,916
売上総利益	1,414	1,140	274	24.0%	1,240
	22.8%	20.6%			21.0%
営業利益	65	△124	189	-	△83
	1.0%	-			-
経常利益	983	△44	1,027	-	318
	15.9%	-			5.4%

## 所在地別セグメント情報(日本)

単位: 百万円	2017年	15年12月 ~16年5月 (参考値)	増減額	増減率	2016年
外部顧客 売上高	4,967	4,513	454	10.1%	4,941
セグメント間の 内部売上高	1,711	1,493	218	14.6%	1,498
合計	6,678	6,006	672	11.2%	6,439
営業利益	115	△115	230	-	△62
営業利益率	2.3%	-			-

※日本地域には国内子会社1社が含まれています

厳しい環境ながら、新分野での兆しが見え始めました

## 所在地別セグメント情報(東南アジア)

単位: 百万円	2017年	15年12月 ~16年5月 (参考値)	増減額	増減率	2016年
外部顧客 売上高	6,732	6,048	684	11.3%	9,017
セグメント間の 内部売上高	39	96	△57	△59.4%	215
合計	6,772	6,144	628	10.2%	9,232
営業利益	424	242	182	75.2%	561
営業利益率	6.3%	4.0%			6.2%

AV機器・通信機器をはじめ、堅調に推移しました

## 所在地別セグメント情報(中国)

単位: 百万円	2017年	15年12月 ~16年5月 (参考値)	増減額	増減率	2016年
外部顧客 売上高	5,547	6,627	△1,080	△16.3%	11,032
セグメント間の 内部売上高	357	390	△33	△8.5%	716
合計	5,904	7,018	△1,114	△15.9%	11,748
営業利益	358	368	△10	△2.7%	794
営業利益率	6.5%	5.6%			7.2%

スマートフォン向けの売上減が影響しました

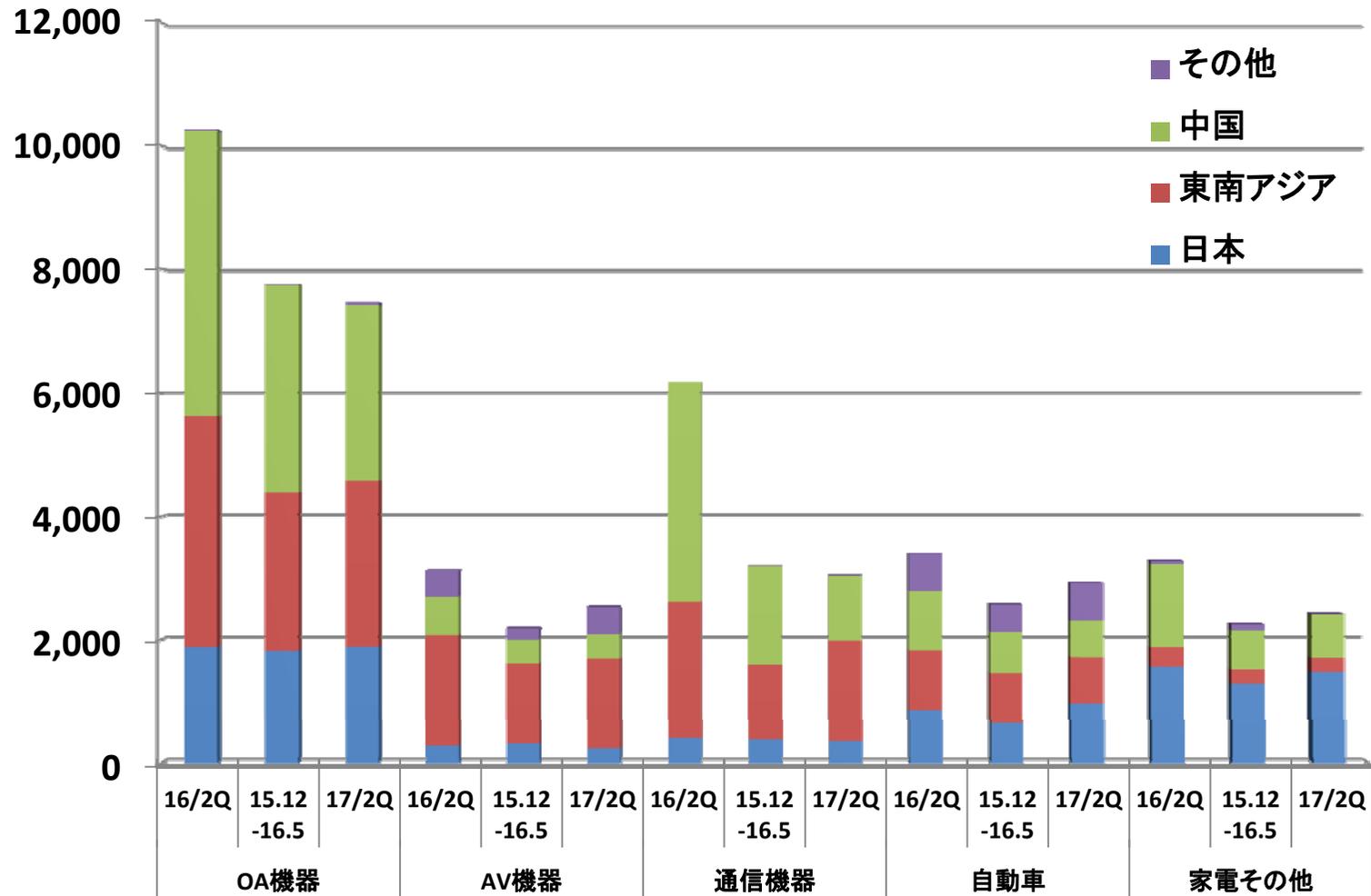
## 所在地別セグメント情報(その他)

単位: 百万円	2017年	15年12月 ~16年5月 (参考値)	増減額	増減率	2016年
外部顧客 売上高	1,108	757	351	46.4%	1,207
セグメント間の 内部売上高	11	9	2	22.2%	11
合計	1,120	767	353	46.0%	1,219
営業利益	△34	32	△66	-	90
営業利益率	-	4.2%			7.5%

テレビ向けで増収となったものの、  
メキシコ工場の立上げ費用が影響し減収になりました

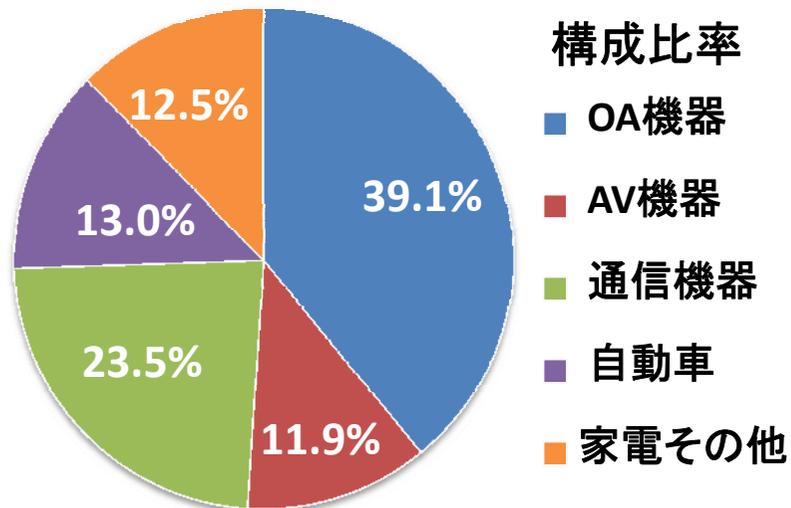
# 業種別売上高の比較(連結)

(単位:百万円)

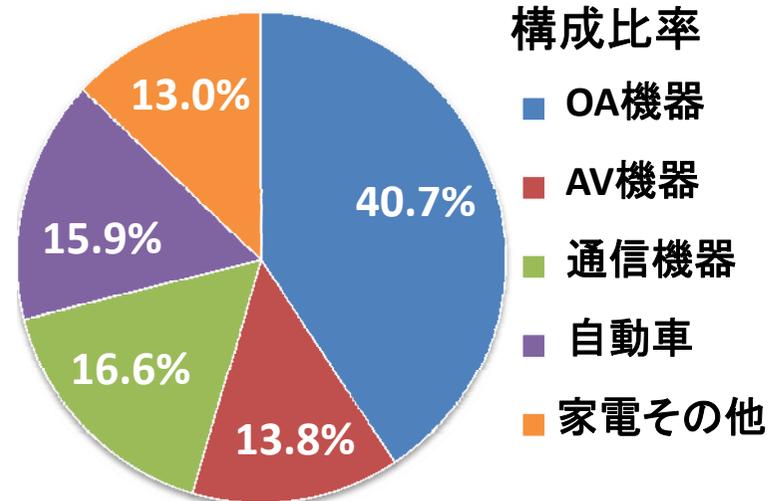


# 売上高に占める主要業種の構成比(連結)

2016年12月期 第2四半期



2017年12月期 第2四半期



## 設備投資と減価償却費

(単位:百万円)	2016年 通期実績	2017年 第2四半期	2017年 通期予測
<b>【設備投資】</b>			
日本	330	87	300
海外	1,139	673	1,200
合計	1,470	761	1,500
<b>【減価償却費】</b>	1,614	503	1,100

### 2017年第2四半期の主な設備投資

(単位:百万円)

- ・機械設備 : 358
- ・建物 : 250

### 2017年の設備投資(今後の予定)

(単位:百万円)

- ・機械設備 : 742

## 2017年12月期 連結業績見通し(2017年修正後)

	15年12月 ～16年5月	2017年 第2四半期	2017年 通期	備考
単位: 百万円	参考値 (構成比)	実績 (構成比)	予想 (構成比)	
売上高	17,946	18,355	39,000	事業領域拡大の兆しはあるものの、 中国の不透明感が増しています。
営業利益	936 5.2%	1,195 6.5%	2,500 6.4%	生産性向上と費用抑制により 利益率水準を維持します。
経常利益	530 3.0%	1,180 6.4%	2,500 6.4%	営業利益とほぼ同額を見込みます。
親会社株主に 帰属する 純利益	369 2.1%	1,026 5.6%	2,000 5.1%	
為替レート /US\$	117.93円	112.34円	110.00円	

## 事業領域の拡大に向けた進行中の活動

- ◆日系電子部品メーカーへの拡販
- ◆自動車向け（Tier1・2）への拡販
- ◆ヘルスケア（健康・医療）分野への拡販

顧客

商品

地域

- ◆放熱ソリューションのラインナップ化
- ◆超高精度微細部品への追随
- ◆自動車向けへの放熱・防水部材の拡販（電装化・自動運転化）
- ◆素材メーカーとの協業による商品企画

- ◆欧州での自動車向け拡販（ドイツ駐在所）
- ◆メキシコ工場の本稼働に向け準備中
- ◆米国コロンバス駐在所で在米自動車メーカー向け拡販
- ◆ベトナム工場の増床完了

### 2016年12月期から2018年12月期までの3期

- ① 配当性向は35%以上を目処
- ② ROE10%以上の維持を目標として、株価水準や市場環境等を勘案しながら、総還元性向80%を上限とした自己株式の取得を機動的に実施

## 本資料の取扱上のご注意

本資料で記述されている将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

その見通しは世界経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。

実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性もありますことをご承知おきください。